

平成 30 年度

# 学生によるオレンジリボン運動

## 神戸市看護大学 実施報告書



実施主体 神戸市看護大学の学部生・大学院生有志

実施内容 平成 30 年 10 月 8 日 地域のふれあいまつりで啓発運動

### ①事前に取り組んだ内容

虐待の現状（神戸市の相談件数、被虐待児の年齢構成、虐待類型など）について、関連するホームページなどを参考に、参加学生の学習資料を作成し、事前に共有する機会を持った。リーフレットおよびオレンジリボンを作成した。

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

平成 30 年 10 月 8 日に開催された竹の台ふれあいまつりの際に、本学ブースにおいて、アロマハンドマッサージを受けたり、赤ちゃん人形抱っこ体験をした来場者に対して、オレンジリボン運動に関する説明を行い、作成したリーフレットおよびオレンジリボンを配布した。

### ③オレンジリボン運動を終えて・・・

ピンクリボンとオレンジリボンを勘違いしている人や、オレンジリボンが児童虐待防止のシンボルであるということを知らない人もいた。そのため、今回の啓発活動は、オレンジリボンについて知ってもらうよい機会となった。

また、昨年の課題を活かして児童虐待についての事前学習を行ったことで、学生自身の児童虐待に対する知識が深まった。

一方で、虐待の現状などを伝える際に、どのように伝えたらよいのか戸惑いを感じた学生もいた。事前学習の時に具体的にどのように説明するかまで話し合うことで、より分かりやすく地域の人々に児童虐待防止について伝えることができるのではないかと感じた。



【神戸市看護大学】

